



健口 (けんこう) 通信



2021年
2月

KOKUSAI BUILDING DENTAL CLINIC 医療法人社団徳新会 国際ビル歯科

治療後も、「2次むし歯」(2次う蝕)にご注意を！

むし歯治療で治した詰め物・被せ物のすき間に、微細なむし歯菌が入り、再度、むし歯になってしまふことを「2次むし歯」と言います。

2次むし歯の大きな原因として、歯との接着に使われるセメントが劣化したり、治療精度が悪いことやお口の中の状態が悪い期間が長引くことです。また、詰め物の劣化も原因の一つで、とくに保険適用内の金属やプラスチックなどの素材で起こりやすいと言われております。

そして、繰り返し治療を受けた歯はダメージが残るので、**歯の寿命が縮まってしまう**のです。



白い矢印の部分のように、一度治したむし歯でも、お口の中の環境が悪いと、歯と詰め物の間が、再びむし歯になってしまいます。左のように金属との間が黒くなってきているのが、2次むし歯です。

お口の健康レシピ

全国の歯科医師会より

とろ〜りチーズのふるふき大根
調理 時間 20分

【材料(4人分)】【分量】

ダイコン	400g
スライスチーズ	4枚
甘味噌	
赤だし味噌	20g
砂糖	大さじ1・½
水	大さじ1



- (1) ダイコンは4〜5cmの厚さに切って皮をむき、面取りする。
- (2) (1)を米のとぎ汁で、竹串がスッと通るまで茹でる。
- (3) 甘味噌の材料を混ぜ合わせ、火を通しておく。
- (4) 柔らかく茹であがったダイコンが熱いうちに、とろけるスライスチーズをのせ、(3)の甘味噌をかける。



院長の挨拶コーナー

「まだまだ寒いですね」

病気の原因はメインが悪玉菌といえます。ハミガキは人間の目で菌を探して掃除しますから、小さい菌をよく見落としします。

新しい予防では、悪玉菌を善玉菌でやつつけます。同じ大きさの菌だから見逃しません。

目には目を！ 菌には菌を！



院長 相良俊男
東京医科歯科大学歯学部卒

2次むし歯を防ぐために 毎日のホームケアと定期健診

それでは、2次むし歯を予防するには、どのような対策が必要なのでしょうか。

実は、そこまで特別なことは必要ありません。基本的には**毎日の歯みがき**を欠かさないこと。加えて、**当院の定期健診**に通い、お口に問題がないかをチェックするのが大切です。



また、より確実な予防に努めたいという方は、金属やプラスチックでできた詰め物・かぶせ物をセラミック(陶器)にかえるという方法もあります。

耐久性や防汚性に優れた**セラミック治療**は、2次むし歯予防に最適です。自費診療にはなるものの、歯科技工士が時間をかけて丁寧に製作するため、セラミックなどを使用する治療はおすすめです。

医療法人社団徳新会 国際ビル歯科

千代田区丸の内3-1-1国際ビルB1F

03-3214-7766



QRコードからHPをご覧ください